



神武の里 へんかいはる

高原町 観光案内ガイド



the most beautiful
villages in japan

高原町

宮崎県



高原町の概要・高原町の位置

高原町は宮崎県の西南部、国立公園霧島山を境に鹿児島県と接する静かな山あい位置しています。町の面積は85.38km²。およそ50%を山林原野が占めています。また、霧島山系から豊富な水が大小河川として町内を流れており水と緑に囲まれた自然豊かな町です。

交通

主な交通網としては国道221号、223号のほか、県道5路線が通っています。また町のほぼ中心部に宮崎自動車道高原インターチェンジがあり、宮崎県内はもとより九州各地とのアクセスが可能です。また高速自動車道を利用すると、宮崎・鹿児島両空港までの所要時間は1時間以内となっています。

◎ 町花 キリシマツツジ・・・霧島山の灌木地帯に密生し、その景観は、雄大な高千穂峰とともに町民の誇りです。



◎ 町鳥 仏法僧・・・・・・・・・・以前は、狭野杉並木に5月頃に飛来し、産卵して雛をかえし9月頃去って行っていました。この鳥はどここの山でもすみつくものではなく、一定の場所ではしか定着しない鳥です。



◎ 町木 タチバナ・・・・・・・・・・町木（橘）は、神武天皇遷都以前から由緒ある木で皇祖発祥の聖地高原にふさわしいものであるため選ばれました。



たかちほのみね
1. 高千穂峰



日本最古の書物、古事記の中で語られている天孫降臨の舞台となったところと伝えられている霧島山の秀峰、高千穂峰。山頂には「天逆鉾」という1メートル30センチほどの剣が突き立てられています。鉾を逆さにしたようなこの剣は、ニニギノミコトが降臨したとき突き立てたといわれています。

標高は1574メートルで日本名山100選にも選ばれている秀峰でもあります。年間3万人近くの登山者がこの山に挑んでおり、4月から初夏にかけては新緑や「ミヤマキリシマツツジ」が、10月から11月にかけては「紅葉」がわたしたちの目を楽しませてくれます。

「天孫降臨コース」の所要時間は、成人男性で往復約6時間かかります。

※入山規制については、各自ご確認ください。

2. 狭野神社



創建は第5代孝昭天皇（B. C 475年即位）の時代と伝えられていますが定かではありません。江戸時代には、高千穂峰周辺に創られた「霧島六社権現」の1つに数えられ、藩主等の崇敬の厚い神社でした。

『日本書紀』には「神武天皇は狭野尊」とあり、皇族の幼名には生まれ育った地名を付ける慣習があった事から当地「狭野」が神武天皇の生誕地という伝承があります。

参道沿いには「狭野杉」と呼ばれる銘木が植えられています。これは、約400年前の豊臣秀吉による朝鮮出兵の際、狭野神社に戦勝祈願をした島津義弘（1535～1619）が、無事に帰還した御礼として重臣の新納忠元（1526～1611）を遣わして植えたと伝わっており、大正13年（1923）に国の天然記念物に指定されました。指定当時は100本以上残り、参道もうっそうとしていましたが、戦後の度重なる台風等による倒木が相次ぎ、現在は10数本を数えるのみになりました。

また、この狭野杉は昔から「仏法僧」の繁殖地と知られ、昭和9年（1934）に国の天然記念物に指定されましたが、狭野杉の減少と共に最近姿をみせることは減多になりました。

当社の氏子が中心になって行われる神事には、「狭野神楽」と「苗代田祭」があります。

住 所：高原町大字蒲牟田120
TEL：0984-42-1007

3. 霞神社



元々は「霞ヶ丘」にある巨岩が御神体とされ、牛馬の守護仏である馬頭観音が祀られてたようですが、文化12年（1815）、薩摩藩主の島津重豪（1745～1833）により神事が改められ、現在に至ります。

巨岩の中には五色のヘビが住むといわれ、このヘビは霧島六所権現の使いとされたことから、霧島六所権現に参詣した人は必ずここにも参詣したそうです。

古くから商売繁盛や畜産の神様と崇められ、初詣等では県内外から多くの参拝者が訪れます。

住 所：高原町大字後川内1553
TEL：0984-42-0033

4. 霧島東神社



創建は10代崇神天皇の頃といわれており、狹野神社と同じく「霧島六社権現」の一つに数えられ、鹿児島県の霧島神宮が「西霧島宮」と言われたのに対し、当社は「東霧島宮」と称されました。

高千穂峰や「天の逆鉾」を社地にもち、江戸時代には藩主が代々献納するなど崇敬の厚い神社でした。現在の社殿は、江戸時代半ばに建てられたものが度々改修を加えられて今日に至ります。また、薩摩藩主島津光久が献納した扁額なども残されています。

当社の麓の祓川集落には、当社の氏子だけで行われる「祓川神楽」が傳承されています。

住 所：高原町大字蒲牟田6437
TEL：0984-42-3838

5. 御池



霧島山の南端に位置し、直径約1km・周囲約4km・水深約103mと、霧島山最大の火口湖です。約4600年前に大噴火を起こし、都城方面に膨大な量の軽石を放出しました。その噴火口に水がたまり、現在の美しい姿となりました。

神武天皇が幼少の頃遊んだとされる「皇子（おうじ）港」をはじめ7つの港があり、それぞれ「松の港」・「柳の港」・「瀬（むくらぜ）港」・「護摩壇（ごまだん）港」・「劔崎（けんさき）港」・「刈茅（かるかや）港」となっています。

周囲の森は昭和47年に「野鳥の森」第1号に指定され、現在も約120種類の野鳥が生息しています。

また、皇子港にはポートハウス、その対岸には、御池野鳥の森公園御池キャンプ村があり、霧島山の自然を体験できる有名な観光地となっています。

6. 高原町の史跡・文化財

産場石（うべし）

皇子原公園内の皇子原神社の裏にあり、ここで神武天皇がお生まれになったところであるというしるしとしての石が残っています。

この石の表面をなでると、安産の御利益があるとも言われています。



祓原（はらいばる）



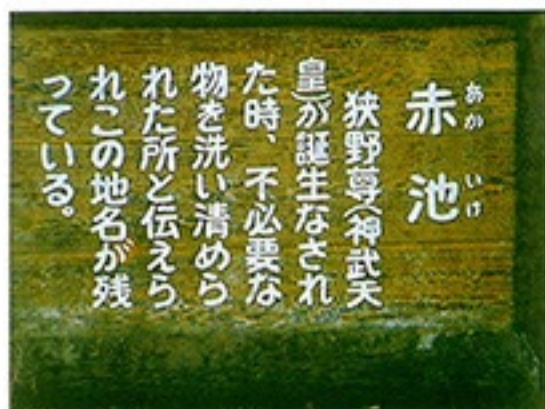
狹野尊（神武天皇）が御誕生なされ、身体を祓い清められた場所ということでこの名があり、お産参りの時は、ここにお参りにいくと良いと伝えられています。

祓川（はらいがわ）



祓原より流れ出る水はとても清く美しく神武天皇もかつてここに水を汲み使用されたと伝えられています。今も枯れることもなく、流れており、美しさは健在です。

赤池（あかいけ）



狹野尊（神武天皇）が誕生なされた時、 unnecessary な物を洗い清められた所と伝えられており、この地名が残っています。

血捨之木（ちしゃのき）



狹野尊（神武天皇）がご生誕されたとき、諸物を洗い、清められたところと言われ伝えられています。

高千穂宮（たかちほぐう）



この地は「宮の宇都」又は「権現」ともいわれる皇居のあったところで狹野尊（神武天皇）が幼年時代に父（ウガヤフキアエズノミコト）と共に住みになった跡とも言われています。

狭野渡 (さのわたし)



松八重川(まつばえがわ)の下流で狭野尊(神武天皇)がこの地を出発され、東の方へ行かれる際、最初に渡られた川でここを狭野渡といわれるようになりました。

迎 (むかえ)



狭野尊(神武天皇)が東に移られるときに、郷土の人々が出迎えて一行を見送ったところと言われ、その名が残っています。

馬登 (まのぼり)



狭野尊(神武天皇)がここで初めて馬を召されてお乗りになった所と伝えられ、この地名が残っています。

鳥井原 (とりいばる)



狭野尊(神武天皇)が、この地を出発し、東の方へ行かれる際に、最後の別れを惜しむ住民たちが、行路の安全を祈るため鳥居をたてて見送ったところと言われ、この地名が残っています。

7. たかはるゴルフクラブ

高原IC、小林ICのどちらからも車で10分の場所に位置し、県内9番目（昭和52年）に開場した低料金の9Hです。霧島山を仰ぎながら充実した時間をお楽しみください。

平日：3,300円～

土・日・祝：4,500円～

電話番号：0984-42-0376

FAX：0984-42-4454

予約受付開始日：平日・・・1ヶ月前の同日から

土・日・祝・・・1ヶ月前の1日から

おうじぼる

8. 皇子原公園



神武天皇生誕の地といわれる皇子原は、現在は水と緑にあふれた自然公園になっています。古墳群や遊歩道、コテージなどのレジャー施設も充実しており、スポーツやアウトドアを家族で一日中満喫できる自然に囲まれたスポットです。

公園施設として1キロ以上のコースを持つ大人でもじゅうぶん楽しめるゴーカートと本物そっくりのように煙をはいて進むミニSLなどの遊具施設と県内でも珍しい自然溪流を利用した「にじます」の釣堀があります。この溪流の夏の涼しさは最高です。

また、神武の館では天孫降臨の神話を立体ジオラマによりわかりやすく展示説明しています。

※コテージの予約は3か月前より

※ただし7、8月は12月1日より受付

住所：高原町蒲牟田3-251

電話番号：0984-42-3393

FAX：0984-42-2211

定休日：毎週木曜日（4月から10月については無休）

9. たかはる清流ランド



自然の溪流を利用した広場で夏の時期にはたくさんの子供たちで賑わいます。

問い合わせ先：まちづくり推進課

TEL 0984-42-2115

10. 御池野鳥の森公園御池キャンプ村



高千穂峰の威容を湖面に映すアウトドアのメッカ御池は周囲約4km、最大水深約103mの火口湖です。

コテージは4タイプあり、キッチンや冷暖房も完備し年間を通じて居住性は快適で合計9棟、高床バンガローも3棟用意されており、車椅子利用者等弱者にも安心してご利用いただける「弱者ブース」も備えたトイレも完備されており、霧島観光の基地としても利用できます。

営業・・・年中無休

管理人・・・8：30～17：00迄の日中常駐

ただし、ゴールデンウィーク・夏休み期間中は終日常駐

予約・・・コテージの宿泊予約は、3ヶ月前より受付開始。

ただし7月・8月については12月より受付開始

電話番号・・・0984-42-4038

FAX番号・・・0984-42-5323



み い け 11. 御池野鳥の森



霧島錦江湾国立公園の高千穂峰の山麓にある湖「御池」は、周囲約4 km、水深約103 mの霧島山最大の火口湖です。昭和47年に環境省（当時）から日本で4箇所指定された場所の1つである、国設「野鳥の森」に指定されており、昭和53年に国立公園特別保護地区に指定されています。

総面積115 haの森はカシ、シイ、タブ等の照葉樹林がうっそうと生い茂り、その間を周遊できる遊歩道が設置されています。その道を散策すれば、ときに姿をあらわす100種類をこえる野鳥たちを間近で観察することができます。

中でも、ヤイロチョウ（八色鳥）、サンコウチョウ（三光鳥）アカショウビンが一箇所で見られるところは、世界広しといえども、この御池野鳥の森しかないそうです。

12. その他の施設

総合運動公園多目的芝生広場



高原中学校前には整備された芝生広場が広がっており、サッカー場、グラウンドゴルフ等に利用できる多目的スペースとなっています。（他に利用できる競技種目は要問い合わせ）駐車場は約300台止められる場所もあります。

問い合わせ先：高原町教育総務課
TEL 0984-42-1484

ゆ の もと おん せん

13. 湯之元温泉



およそ220年前の天明4年（1784年）に発見され、明治35年に創業された町内で最も古い歴史を持つ温泉です。

サイダー鉱泉と呼ばれる源泉で作られるおにぎりは、おすすめの一品となっています。

湯之元温泉	高原町大字蒲牟田 7 5 3 5	TEL 0984-42-3701	営業時間 午前10:00～午後10:00	
	定休日:第1水曜日(祝祭日の場合は翌日)	P:30台	40名収容可能	
	宿泊:1泊2食(税込) 7,500円～10,650円(入湯税込) から 宿泊、宴会料金はご予算に応じられますので予めご相談下さい。			
	ホームページ: http://yunomoto.or.tv/		湯治・・・不可	
	入浴料 大人:400円 小人:200円			

こくらくおんせん たくみ やど

14. 極楽温泉 匠の宿



極楽温泉・匠の宿は、にごり湯百選にも選ばれ、霧島連山の麓に佇む昔の懐かしさを思わせる宿です。当館から眺める高千穂峰の眺めは抜群であり、お風呂の泉質は、炭酸鉄泉で、神経痛や慢性消化器に効果があり、内湯は20tもの一つの岩をくりぬいた、一彫石風呂や露天風呂、サウナ、炭酸鉱泉水風呂等がございます。囲炉裏をかこんでの夕食は、四季折々に変化する宮崎県の食材を中心に、季節の味わい溢れる品々を贅沢に優雅に、そして繊細に仕上げた、匠の宿自慢の囲炉裏会席もございます。

極楽温泉 匠の宿	高原町大字蒲牟田 7 4 4 9	TEL 0984-42-3326	営業時間 平日 6:00～10:00・15:00～22:00
	年中無休	部屋数:16	土・日・祝日 6:00～22:00
	宿泊:1泊2食(税込) 10,800円～16,800円 18,900円～(スイートルーム) 宿泊:朝食のみ(税込) 5,800円～ / 宴会は3,500円より応じられますので、ご相談下さいませ。		
	ホームページ: http://gokuraku-onsen.com/		
	入浴料 大人:400円 小人:200円 回数券:2,500円(10枚入)		

15. 皇子原温泉健康村



大浴場のほかに超音波風呂や泡風呂・サウナも完備した健康志向の温泉。西日本一の養鱒場も併設されていて、釣りも楽しめるのが特徴です。

お風呂は大浴場、超音波風呂、泡風呂、サウナ、水風呂が設置されています。

皇子原温泉 健康村	高原町大字蒲牟田 5631-14	TEL 0984-42-1221 FAX 0984-42-1262	営業時間 午前8:00～午後8:00
	年中無休	P:200台	300名収容可能
	宿泊:1泊2日(税込) 8,925円から スポーツ合宿、団体宿泊、各種宴会(バス送迎有り) ご予算に応じられますので予めご相談下さい。		
	入浴料 大人:300円 小人:150円		

16. サンヨーフラワー温泉



平成4年に高千穂峰の麓にオープンし、サウナのほか高千穂峰を一望できる露天風呂や大きな窓からの風景が楽しめ、中庭には一年中花が咲き誇ります。泉質は、炭酸水素塩素で黄土色のお湯は鉄分が多く、五十肩や神経痛、リウマチなどに効果があります。

お風呂は大浴場、露天風呂、サウナ(乾式、スチーム)、電気風呂が設置されており、さまざまなお風呂を楽しめます。

サンヨー フラワー 温泉	高原町大字蒲牟田 3-135	TEL 0984-42-2215	営業時間 午前8:30～午後9:00
	定休日:第4木曜日	P:200台	100名収容可能
	宿泊:1泊2日(税込) 8,500円から 宿泊、宴会料金はご予算に応じられますので予めご相談下さい。		
	湯治・・・不可 入浴料 大人:500円(午後5時～300円) 小人:300円(午後5時～200円)		

17. 御池の湯



御池の湯では、お客様が温泉に求める『こだわりやお好み』をご満足いただけるよう、

1. 約40℃の快適内風呂
2. 温泉100%掛け流し約31℃の露天風呂
3. 自然湧水掛け流し露天風呂の1室三種風呂をご用意させていただきました。

“美”、“健康”、“癒し”、“機能性”、“絆”を満喫できる数少ない家族風呂温泉です。

御池の湯	宮崎県西諸県郡高原町 大字蒲半田7412番地1	TEL 0984-42-4088 FAX 0984-42-4099	営業時間 10:00～22:00 受付時間 10:00～21:00
	不定休日	P：24台	25名収容可能
	宿泊料金、宴会料金等なし 湯治・・・不可 入浴料金 1時間：2,000円		



18. イベント

- 皇子原公園花まつり・・・・・・・・・・・・・・・・・・毎年3月中旬から4月上旬
高千穂峰をバックに皇子原公園が桜で彩られます。ステージでは、郷土芸能などが披露されます。



※問い合わせ先 高原町観光協会
TEL 0984-42-4560

- 高千穂峰山開き・・・・・・・・・・・・・・・・・・毎年4月第2日曜日(予定)
霊峰高千穂峰の登山シーズン幕開けを告げる山開きです。 ※入山規制がある場合は、神事のみ

※問い合わせ先 高原町観光協会
TEL 0984-42-4560

- 皇子原公園ひなまつり・・・・・・・・・・・・・・・・・・毎年2月中旬～3月下旬
町内のボランティアの方々が、町内外から集められたひなかざり等を神武の館に設置され、多くの訪れた人々を楽しませています。



- 皇子原鯉・恋・来いのぼりまつり・・・・・・・・・・・・・・・・・・毎年5月初旬(予定)
皇子原公園に町内のボランティアの方々がこいのぼりを3月下旬から5月下旬までたてます。鯉のぼりと桜が皇子原公園をすばらしい観光スポットにします。

問い合わせ先：皇子原鯉・恋・来いのぼりまつり実行委員会
TEL 0984-42-1810

- 神武の里総合武道大会・・・・・・・・・・・・・・・・・・毎年5月第2日曜日
武と徳をもって日本を統一した神武天皇にちなんで、剣道、柔道、弓道、空手といった武道の試合が行われます。

※問い合わせ先 高原町役場教育総務課
TEL 0984-42-1484

- 春の登山とウォーキング・・・・・・・・・・・・・・・・・・毎年5月頃(予定)
春うららかな気候のしたで、登山により、高千穂峰の景色をウォーキングにより町内の景観を楽しむことができます。 ※入山規制がある場合は、要問い合わせ

※問い合わせ先 高原町観光協会 高原町まちづくり推進課
TEL 0984-42-4560 TEL 0984-42-2115

- まつり高原・・・・・・・・・・・・・・・・・・毎年8月第1日曜日
園児による踊りや歌、地元の太鼓グループによる演奏やお楽しみ抽選会があり、最後に約3000発の花火が夜空を彩ります。



※問い合わせ先 高原町商工会
TEL0984-42-1158

- 皇子原公園ヒガンバナまつり・・・・・・・・・・・・・・・・・・毎年9月23日
約300万本のヒガンバナが咲き誇り、訪れる人々の目を楽しませてくれます。
また、どてかぼちゃコンテストやコンテストに受賞したかぼちゃの即売会なども行われます。



※問い合わせ先 高原町観光協会
TEL0984-42-4560

- 秋の登山とウォーキング・・・・・・・・・・・・・・・・・・毎年10月頃(予定)
赤や黄色に色づく美しい高千穂峰に、町内外からたくさんの登山客が集まります。
またウォーキングは高千穂峰を眺めつつ、町内の素晴らしい景色を楽しむことができます。
※入山規制がある場合は、要問い合わせ



※問い合わせ先 高原町観光協会 高原町まちづくり推進課
TEL0984-42-4560 TEL0984-42-2115

- 霧島登山マラソン・・・・・・・・・・・・・・・・・・毎年11月第1日曜日(予定)
この大会を通じて、霧島連山の雄大な自然を肌で感じる事ができるイベントです。
毎年、優勝を狙う人、自然を楽しむ人、自分の体力に挑戦する人などで多くの参加者で賑わいます。
※入山規制がある場合は、要問い合わせ

※問い合わせ先 霧島登山マラソン実行委員会事務局
TEL・FAX0984-42-1930

- 神武の里たかはる秋まつり・・・・・・・・・・・・・・・・・・毎年10月末の日曜日
町内の特産品や秋の味覚が展示、即売されるほか、健康フェスタの実施やステージでは、郷土芸能などが披露されます。文化展示コーナーは前日の土曜日も開催されます。
※問い合わせ先 高原町役場まちづくり推進課
TEL 0984-42-2115

その他の由緒ある行事

- なわしろだまつり苗代田祭（ベブが八木）・・・・・・・・・・・・・・・・・・毎年2月18日
狭野神社で行われる豊作を祈願する春の農耕神事で、牛と主婦が登場し、方言で牛は「ベブ」、主婦は「八木」と呼ばれることから「ベブが八木」とも呼ばれています。牛を使った擬似耕作や、演者の西諸県弁を使ったユーモラスな会話が特色です。約400年前から行われていると思われ、江戸時代に使われた木牛が残っています。平成11年、宮崎県無形民俗文化財に指定されました。

- おたうえさい御田植祭（棒踊り・奴踊り）・・・・・・・・・・・・・・・・・・毎年5月16日
狭野神社の春の祭りで、以前は早乙女による田植えが行われていました。昔から神事の後には狭野地区に伝承される棒踊りと狭野奴踊りが奉納されます。

- さの狭野神楽・・・・・・・・・・・・・・・・・・毎年12月第1土曜日
狭野神社の氏子を中心に伝承されている民俗芸能で、南九州の神楽が衰退する中、夜を徹して数多くの舞を奉納する形態は、県内外の注目を集めています。子供が真剣を握って舞う「踏劔」などが有名です。



- はらいがわ祓川神楽・・・・・・・・・・・・・・・・・・毎年12月第2土曜日
霧島東神社の氏子だけで行われる神楽で、狭野と同じく夜を徹して数多くの舞を奉納する形態は、県内外の注目を集めています。高千穂・椎葉・銀鏡（西都市）と並び称される程の著名な神楽で、子供が真剣を握って舞う「劔（つるぎ）」や、12人が真剣を持って勇壮に舞う「十二人劔（じゅうににんつるぎ）」が有名です。



平成22年3月に、高原町の狭野神楽・祓川神楽は、「高原の神舞（かんめ）」として国の重要無形民俗文化財に指定されました。

「日本で最も美しい村」連合

私たちは、失ったら二度と取り戻せない、そんな日本の農山村の景観や文化を守る活動をはじめました。

「日本で最も美しい村」連合と言います。

小さくても輝くオンリーワンを持つ農山村が、自らの町や村に誇りを持って自立し、将来にわたって美しい地域であり続けるのをお手伝いします。

自然と人間の営みが長い年月をかけて作りあげた小さな、本当に美しい日本は、いまならまだ各地に残されています。それらを慈しみ、楽しみ、しっかりと未来に残すために。自らの地域を愛する皆さんにご協力いただきながら活動しています。



the most beautiful
villages
in japan
「日本で最も美しい村」連合

高原町は平成18年10月に
「日本で最も美しい村」連合に加盟しました。
ホームページ <http://www.utukushii-mura.jp/>